

『市民の台所』の 過去、現在と未来

— 福山地方卸売市場の機能と役割をめぐって —

福山市また備後圏域の「市民の台所」としても親しまれる株式会社福山地方卸売市場は、2021年6月に開設50周年を迎えた。本シンポジウムでは、戦後の消費者ニーズや流通構造の劇的变化に向き合い続けてきた福山地方卸売市場の歴史的歩み及び、近年の改正卸売市場法成立にともなう「中央」から「地方」への全国卸売市場の「地殻変動」が本格化する現状と今後のあり方、方向性について、福山地方卸売市場がもつ重要な機能と役割に注目しながら、卸売市場・行政・小売の諸関係者とともに多角的な視点から具体的に討論していく。

2022 **12/17**
13:00 ▶ 17:00

場所 福山大学社会連携推進センター9階
広島県福山市丸之内1丁目2番40号（福山駅前）



プログラム

開会挨拶 13:00～13:10

記念講演 13:15～14:00

改正卸売市場法下の新制度における卸売市場の
機能と役割をめぐる考察



細川允史氏（卸売市場政策研究所代表）

プロフィール

1968年東京大学農学部卒業。1970年東京都入庁。以来、東京都中央卸売市場食肉市場業務課長、同大田市場業務課長、労働経済局農林水産部農芸緑生課長、中央卸売市場監理課長、東京都農業試験場長などを歴任。1997年酪農学園大学食品流通学科教授に就任。2011年卸売市場政策研究所を設立。現在、総務省地方公営企業等経営アドバイザー、食品流通構造改善促進機構・評議員、東京都中央卸売市場業務運営協議会委員など。

パネル報告 14:05～15:25

- ▶ 福山生鮮食料品市場の「百年」と福山地方卸売市場の水産部門
張 楓氏（福山大学経済学部教授）
- ▶ 福山地方卸売市場の青果部門の歴史的展開
植田展大氏（立命館大学経営学部准教授）
- ▶ 福山地方卸売市場の再整備過程～新たな「市民の台所」をめざして～
池田幸博氏（株式会社福山地方卸売市場・市場長）

ディスカッション 15:30～16:50

「市民の台所」の過去、現在と未来

— 福山地方卸売市場の機能と役割をめぐって —

- 細川允史氏（卸売市場政策研究所代表）
- 池田幸博氏（福山地方卸売市場・市場長）
- 池田圭次氏（福山市経済環境局長）
- 丸竹義則氏（株式会社エブリイホーミイホールディングス社長室長）
- 張 楓氏（福山大学経済学部教授）
- 植田展大氏（立命館大学経営学部准教授）